
次世代の食料供給の担い手

——ラテンアメリカの農業経営体——

清水達也 編

アジア経済研究所

本書は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示-改変禁止4.0国際」の下で提供されています。
<https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja>



本書は、第三者の出典が表示されている箇所を除き、①出典を明示すること、②内容を改変しないことを条件に、どなたでも転載・複製・公衆送信など自由に利用できます。商用利用も可能です。出典の記載例は以下をご参照ください。

〈出典の記載例〉

出典：「次世代の食料供給の担い手——ラテンアメリカの農業経営体——」(アジア経済研究所, 2021)
(該当ページの URL 表記, または該当ページ URL へのリンク)。

・第三者の権利を侵害しないようご注意ください

第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

・免責について

アジア経済研究所は、利用者が本書を用いて行う一切の行為（本書を編集・加工等した情報を利用することを含む）について何ら責任を負うものではありません。また、本書は、予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

・作品利用時の連絡について

可能であれば、本書を利用された旨を下記までご連絡ください。

アジア経済研究所 学術情報センター 成果出版課

Tel : 043-299-9538 / E-mail : copyright@ide.go.jp

序 章 次世代の食料供給を担う農業経営体

清水 達也 3

- はじめに 3
- 第1節 食料供給におけるラテンアメリカの役割 4
- 第2節 農業経営体をめぐる議論 7
 - 2-1. 家族経営の優位性 7
 - 2-2. 大規模経営体の拡大 9
 - 2-3. ラテンアメリカの農業経営体 11
- 第3節 分析の視点 12
- 第4節 各章の内容と本書の発見 14
 - 4-1. 各章の内容 14
 - 4-2. 本書であきらかになったこと 17
- おわりに 19

第1章 メキシコにおける小規模穀物生産者の再編過程
——生産コーディネート企業の事例——

谷 洋之 25

- はじめに 25
- 第1節 シナロア州における農業の特質と問題の所在 26
 - 1-1. メキシコにおける企業の農業の制度的基盤 26
 - 1-2. シナロア州における農業の特質 29
 - 1-3. 本章における問題の所在 34
- 第2節 生産コーディネート企業——制度と先行研究—— 37
- 第3節 トウモロコシ生産者の適応過程と生産コーディネート企業
——シナロア州の事例—— 43
 - 3-1. グルーポ・コルワカン 43
 - 3-2. プラン・デ・アヤラ保険基金 46
- おわりに 48

第2章 チリの輸出向け果樹栽培における雇用型経営 ——季節労働者の調達・配置・管理に関する考察——

村瀬 幸代 55

はじめに 55

第1節 チリにおける輸出向け果樹栽培の拡大過程と生産・輸出構造 57

1-1. 輸出向け果樹栽培の拡大過程 57

1-2. 品目と産地の多様化 58

1-3. 生産・輸出構造の変化 60

1-4. 輸出向け果樹栽培の担い手像の素描 63

第2節 輸出向け果樹栽培における季節労働者の利用状況の変化 64

2-1. 季節労働者層の形成と定着 64

2-2. 2000年代以降の労働力不足をめぐる状況 66

2-3. 本章の分析課題 70

第3節 輸出向け果樹栽培企業の事例 70

3-1. 企業事例①：A社 70

3-2. 企業事例②：B社 75

3-3. 企業事例③：C社 78

3-4. 3事例の分析から得られるインプリケーション 80

おわりに 82

第3章 チリ農業の経営形態の変化と労働生産性

北野 浩一 89

はじめに 89

第1節 農業企業と生産性の向上 91

第2節 チリ農業事業者の特徴 92

2-1. チリ農業事業者の法人化 92

2-2. 企業パネル調査による農林水産事業所の特徴 96

第3節 農林水産事業所の労働生産性とその決定要因 99

3-1. 労働生産性の定義 99

3-2. 労働生産性の決定要素 100

3-3. チリ農業企業におけるICTの普及	104
おわりに	105

第4章 ブラジル・セラード地域における大規模農業経営体の 経営管理

清水 達也 111

はじめに	111
第1節 経営体の大規模化	112
1-1. 大規模大豆農場の出現	112
1-2. 大規模経営体に関する先行研究	115
1-3. 本章の分析	118
第2節 セラード地域の大規模経営	119
2-1. 調査対象の農業経営体の概要	120
2-2. 農業経営体の構造	123
第3節 大規模経営体の経営管理	126
3-1. 労働の監督	127
3-2. 労働環境の整備	130
3-3. 知識の移転	132
3-4. 費用と適正規模	133
おわりに	134

第5章 ブラジルおよびアルゼンチンの農業金融の特色 ——大豆生産における運転資金からの一考察——

林 瑞穂 141

はじめに	141
第1節 先行研究の整理	142
第2節 ブラジル農業金融	146
2-1. 軍事政権時代の農業金融	146

2-2. 民政移管以降に誕生した農業金融におけるバリューチェーンファイナ ンス	148
2-3. ブラジル大豆生産にかかわる農業金融	151
第3節 アルゼンチン農業金融	156
3-1. アルゼンチンの大豆生産を取り巻く経済および農業政策	156
3-2. アルゼンチン大豆産業のバリューチェーンファイナンス	160
3-3. ブラジルおよびアルゼンチンの大豆バリューチェーンの比較	161
おわりに	163

The Next Generation of Agricultural Producers in Latin America

Edited by

Tatsuya SHIMIZU

Table of Contents

Introduction	The Next Generation of Agricultural Producers	(Tatsuya SHIMIZU)
Chapter 1	Reorganization of Small-scale Maize Producers in Mexico	(Hiroyuki TANI)
Chapter 2	Labor Management for Export Fruit Production in Chile	(Sachiyo MURASE)
Chapter 3	Transformation of Management and Labor Productivity in Chilean Agriculture	(Koichi KITANO)
Chapter 4	Farm Management Innovations in the Brazilian Cerrado	(Tatsuya SHIMIZU)
Chapter 5	Agricultural Credit for Working Capital in Brazil and Argentina	(Mizuho HAYASHI)

索引

PDF版のページ数です。電子書籍では閲覧ソフトの機能を用いて検索してください。

【アルファベット】

CPR(農産物証券) 150
ERP(基幹業務システム) 121, 129
GAP(Good Agricultural Practice) 61, 71
NAFTA(北米自由貿易協定) 36-38

あ行

青田買い(soja verde) 148, 149
アグロホールディングス 12, 18, 115
→農地投資管理組織, 農場管理企業, メガファームも参照
アシエンダ 11, 64, 90, 92
アルゼンチン 115, 156
遺伝子組み換え品種 10, 133
移民労働力 15, 69, 81
インキリーノ(inquillino) 65, 95
インテグレーション 13
→垂直的統合も参照
請負業者 124
→コントラティスタも参照
運転資金 15, 47, 115, 142, 148
エージェンシー問題 14, 16, 117
エスタンシア 11
エヒード 15, 27, 33

か行

外国資本(外資) 12, 31, 90, 97, 116
果樹栽培 55
家族
——経営 7, 13, 56, 116
——農的起業家 36
機械化 68, 81
機関投資家 116
企業的
——エヒード 34
→エヒードも参照
——(な)経営 36, 65

——農業 26, 36
技術の踏み車 7
季節労働者 15, 56, 64
キャリアパス 131
共同播種(pool de siembra) 115
業務
——委託 162
——手順 18, 127
グアナフアト州(メキシコ) 35
経営管理 4, 14, 111, 126
経験や勘 132
→データや知識も参照
契約
——栽培 34
——農業 41
生産—— →生産契約
販売—— →販売契約
雇用
——制度の整備 130
——労働力 64, 65
季節—— 64, 67, 118, 125
常—— 64, 80, 96, 118
コントラティスタ(contratista) 65, 71, 72
→請負業者も参照

さ行

在来型家族農 25
→家族も参照
作業品質 127
先渡し取引/青田買い(soja verde) 148, 155
シナロア州(メキシコ) 26, 29
飼料作物 3, 112, 141
スーパーマーケット 12, 61
垂直的
——企業関係 98
——調整 60, 162
——統合 7, 60, 63, 98, 161
→インテグレーションも参照
スマート農業 105

青果物 3, 6
→生鮮果物も参照
生産
—契約 162
—コーディネート企業 15, 26, 37
—性 →労働生産性
—性バズル 101
生鮮果物 55, 58
→青果物も参照
精密農業 10, 105, 133
→スマート農業も参照
セラード地域 16, 112, 115
総要素生産性(TFP) 91, 99
ソロー
—・パラドックス 101
—モデル 99

た行

大規模
—(農業)経営体 9, 16, 115, 126
大豆 5, 112, 131, 141
—生産 112, 151, 156
端境期 12, 55, 57
チェリー 55, 58, 59
仲介業者 15, 65, 69
チリ 6, 55, 89
チワワ州(メキシコ) 41
データや知識 133
→経験や勘も参照
トウモロコシ 5, 26, 43, 112, 131
トレーサビリティ 12

な行

内生的経済成長論 92, 99
二毛作 45, 131
認証 12, 61
農業
—金融 16, 142, 143
—生産の金融化 115
農作業の通年化 131
農産物証券 150
農場管理企業 115

→農地投資管理知識も参照
農地
—改革 27, 57, 65, 92
—改革センター(CERA) 93
—投資管理組織 116
→アグロホールディングス, 農地管理企業も参照
農牧複合経営 131
農民層分解 4, 7

は行

バーター取引(troca-troca) 148, 149
パイア州(ブラジル) 113, 119
パラナ州(ブラジル) 113, 151
ハリスコ州(メキシコ) 34
バリューチェーン 13, 161
—ファイナンス 144, 148
販売契約 149, 162
非伝統的農産物輸出 11, 55
ピノチェト政権 57, 93
福利厚生 18, 69, 73, 130
不耕起栽培 10, 133
ブドウ 57, 66
ブラジル 5, 111, 146
プランテーション 11
ブルーベリー 55, 58, 59

ま行

マットグロッソ州(ブラジル) 112, 114, 151
マビトバ地域(ブラジル) 113
ミニフンディオ 11
メガファーム 12, 114
→アグロホールディングスも参照
メキシコ 6, 25
メディエロ(mediero) 65, 95
モニタリング 143, 153

ら行

ラティフンディオ 11, 28
リンゴ 58
労働

- 環境 61, 66, 130
- 監視 56, 69, 81
- 生産性 69, 99
- 力調達 69, 82
- 力配置 74, 76, 80
- 季節労働者も参照

執筆者紹介（執筆順）

^{しみずたつや} 清水達也（編者、序章、第4章）

1968年生まれ。千葉大学大学院園芸学研究科博士課程後期課程修了，博士（農学）。アジア経済研究所ラテンアメリカ研究グループ長。ラテンアメリカの農業開発を中心に研究。おもな著作は『ラテンアメリカの農業・食料部門の発展』（アジア経済研究所，2017年），『途上国における農業経営の変革』（編著，アジア経済研究所，2019年）など。

^{たにひろゆき} 谷洋之（第1章）

1965年生まれ。上智大学大学院外国語学研究科国際関係論専攻博士後期課程単位取得満期退学。国際学修士。上智大学イベロアメリカ研究所長・外国語学部イスパニア語学科教授。ラテンアメリカ経済論，メキシコ地域研究。近著に『「勘と経験」と『技術と知識』の交わる場所——メキシコにおける輸出向け野菜生産企業の挑戦』（清水達也編『途上国における農業経営の変革』アジア経済研究所，2019年），「消える国境・残る国境・変わる国境——NAFTA後の北米地域」（上智大学アメリカ・カナダ研究所編『北米研究入門2——「ナショナル」と向き合う』上智大学出版，2019年）など。

^{むらさちよ} 村瀬幸代（第2章）

1979年生まれ。上智大学外国語学研究科地域研究専攻博士後期課程単位取得退学。修士（地域研究）。北海道大学非常勤講師。おもな研究対象はチリの輸出向け農業。おもな著作は「比較優位の活用から競争優位の創出へ——チリのワイン・クラスター」（田中祐二・小池洋一編『地域経済はよみがえるか——ラテン・アメリカの産業クラスターに学ぶ』新評論，2010年），「チリの生鮮果物輸出産業における生産構造の地域的特質とその制度的規定要因——北部産地コキンボ州の事例を中心に」（『アジア経済』第56巻第4号，2015年12月）など。

^{きたのこういち} 北野浩一（第3章）

1967年生まれ。上智大学グローバルスタディーズ研究科博士後期課程満期退学。アジア経済研究所新領域研究センター主任調査研究員。ラテンアメリカ経済（とくにチリ）を中心に研究。おもな論文は，「移民増加がチリ経済に与える効果」（『ラテンアメリカ・レポート』Vol.35 No.2，2019年1月），「チリのプロイラー産業における所有型インテグレーションの形成」（『アジア経済』第51巻第10号，2010年）。

はやしみず ほ
林瑞穂 (第5章)

1978年生まれ。上智大学大学院グローバルスタディーズ研究科地域研究専攻博士後期課程在籍。現在、農林水産省農林水産研究所米州・オセアニアチーム長。ブラジルをはじめとする南米南部地域の農業政策や大豆産業の構造を中心に研究。2003年から2017年の間、三菱東京UFJ銀行（当時）および三井住友銀行で勤務、2011年から約6年間はブラジルにて非日系企業与信分析やマクロ政治経済動向調査に従事。

—執筆順，所属は刊行時—

〈表紙写真〉
ブラジル・バイーア州の大豆農場
(ロイター/アフロ)

次世代の食料供給の担い手
——ラテンアメリカの農業経営体——

EPUB版 2021年3月8日発行
オンデマンド版 2021年3月22日発行

編 者 清水達也
発 行 独立行政法人日本貿易振興機構 アジア経済研究所
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2
(電話) 043-299-9735

ISBN 978-4-258-04645-4

